

会社案内

私たち、オオノ開発は環境に関わる様々な事業を展開しています。環境に密接な関係がある廃棄物処理業に、携わる企業としての自覚・責任をもち、廃棄物を再資源化し、「持続型資源循環社会」を実現するとともに、いつまでも地域社会に貢献できる会社を目指します。

会社概要

会社名	オオノ開発株式会社	主な事業内容
創業	1966年 8月 (昭和41年)	
設立	1973年 11月 (昭和48年)	
代表者	代表取締役 大野 剛嗣	
資本金	7,000万円	
従業員数	540名 (2019年9月末現在、オオノ・アソシエーツ全体)	
本社所在地	〒791-0242 愛媛県松山市北梅本町甲184番地	
TEL	089-976-1234	
FAX	089-976-8700	
URL	https://www.ohno-as.jp/	

- 解体工事・土木工事の請負・施工
- 産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の収集運搬
- 汚染土壌の収集運搬、中間処分、最終処分
- 一般廃棄物の収集運搬、中間処分、最終処分
- 農業培土の製造販売
- 汚染土壌調査・修復提案・施工
- 計量証明事業
- 低濃度PCB廃棄物処理
- 農産物の生産、品種育成

沿革

昭和41年 8月	創業 大野開発 代表者 大野 照旺 建設業 (土木一式工事)	平成23年 4月	東温処分場を「フレップとうおん」に総称変更 複合処理施設 (ロータリーキルン2基) 建設・稼動開始
昭和48年11月	大野開発株式会社 に改組 代表取締役 大野 照旺 資本金 500万円	7月	汚染土壌処理業許可 (県内第1号)
昭和50年 3月	建設業許可 (愛媛県知事)	平成24年 5月	東京支店開設
昭和55年 2月	オオノ開発株式会社 に商号変更	平成26年 2月	低濃度PCB廃棄物無害化処理 環境省大臣認定 平成26年第3号取得
5月	産業廃棄物処理業許可	12月	低濃度PCB廃棄物無害化処理 環境省大臣認定 平成26年第9号取得
昭和60年 2月	管理型埋立処分場開始	平成27年 7月	大阪支店開設
昭和61年 2月	一般廃棄物処理業許可	平成28年 8月	代表取締役交代 大野 照旺代表取締役、会長に就任 大野 剛嗣取締役、代表取締役に就任
平成 4年 2月	資本金7,000万円に増資	平成30年 3月	低濃度PCB廃棄物無害化処理 環境省大臣認定 平成30年第9号取得
平成 5年 7月	特別管理産業廃棄物処理業許可	5月	汚染土壌処理業許可 (RK144)
平成19年 8月	管理型埋立処分場 増設	令和元年 7月	福岡営業所開設
平成21年10月	環境科学研究センター(オオノ・ラボ)を設立		

主な事業所



フレップとうおん (東温事業所)	〒791-0321 愛媛県東温市河之内乙825番地3 TEL089-966-4141 FAX089-966-4613
東京支店	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目6番2号 新丸の内センタービルディング21F TEL03-6205-7291 FAX03-6205-7292
大阪支店	〒541-0054 大阪府大阪市中央区南本町3丁目6-6 船場エコービル2F TEL06-6227-8706 FAX06-6227-8716
福岡営業所	〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3丁目13-25-1204号 TEL090-7788-5412

事業内容

東温処分場



資源循環型社会に対し、最先端の技術を用いた「複合リサイクルプラント」と国内にある最終処分場でもトップクラスの設備と環境配慮、安全性を併せ持った埋立容量約300万m³の「管理型埋立処分場」です。



低濃度PCB廃棄物を安全・確実・スピーディーに処理できる日本最大規模の大型保管施設、処理施設です。



多彩な処理方法の組み合わせで汚染土壌を完全無害化します。



オオノ開発の解体工事は、常に「安全・環境・スピード」を追求してきました。「求められたらそれに応えたい」という思い(人)と最新の技術(重機)が私たちの自信です。



リサイクル

Recycling Business



再生可能エネルギー機器 (Lib/太陽光パネル) の高効率リサイクル実現に向け、大型保管庫、大型焼却設備、専用破砕機の処理体制を整備しています。

